

## 道徳科学習指導案

呉市立宮原中学校 教諭 高野 由香

- 1 学年 第2学年
- 2 主題名 「自分で考え、判断し、誠実に実行する」(A 自主、自律、自由と責任)
- 3 ねらい 絵里の気持ちを考えることを通して、自主的に考え、よりよい判断をすることを大切に、誠実に実行しようとする道徳的実践意欲を育てる。
- 4 教材名 「スイッチ」 (出典:「中学校道徳 読み物資料集」 文部科学省)

### 5 主題設定の理由

#### ○主題観

本主題は、「中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編」に示された内容項目(A 自主、自律、自由と責任)の「自律の精神を重んじ、自主的に考え、判断し、誠実に実行してその結果に責任をもつこと。」に基づいて設定したものである。

「自主的に考え、判断」するとは、他人の保護や干渉にとらわれずに、幾つかの選択肢の中から自分で最終的に決めることである。「誠実に実行」するとは、すがすがしい明るい心で、私利私欲を交えずに真心を込めて具体的な行為として行うことである。自ら考え、判断し、実行し、自己の行為の結果に責任をもつことが道徳の基本であり、深く考えずに多数派に付和雷同したり、責任を他人に転嫁したりするのではなく、自らの規範意識を高め、自らを律することができるようになることが大切である。

#### ○生徒観

本学級の生徒は、学習意欲の高い生徒が多く、自分なりに学習の仕方を考えたり、授業では教え合いをしたりすることもできる。しかし、先を見通してより良い判断が出来る生徒は少なく、教師からの指示がなければ行動することが出来ない生徒も少なくない。

平成30年度に実施した道徳アンケート結果の肯定的回答率は、「人の気持ちがわかる人間になりたいと思う」の項目では、90%、「いじめは、どんな理由があっても、いけないことだと思う」の項目では、95%であった。また、「いじめを見たり聞いたりしたとき、いじめをやめさせようとすることができる。」の項目では、肯定的回答率は67%であった。これらの結果から、本学級の生徒は、いじめは悪いことだと分かっており、人の気持ちが分かる人間になりたいと願ってはいるが、いざその場面になると、行動に移したいと思いつつも、自ら判断して積極的な行動をとるまでには至っていない生徒もいると考える。

#### ○教材観・指導観

本教材は、部活動顧問の不在により、頼るものがないことに不安を抱く主人公が、ライバル校の監督の「君たちは試されているんだぞ。」という言葉を引きかけに、顧問の先生に依存していた気持ちに気づき、それを乗り越え、自主的に考えて行動しようと切り替えていく心の動きが分かりやすい教材である。また、部活動が話題となっていることから、生徒が身近な問題として捉えやすい教材である。

指導に当たっては、実施する時期を2学期の初め頃とする。部活動で3年生が引退し、自分たちが中心になって活動が始まっている部も多く、教材の状況がより身近に感じられ、共感する部分も多いからである。

導入では、「自律」の漢字を思い浮かべたり、「私たちの道徳」の問いかけの言葉を提示したりす

ることで、本時のねらいを意識付け、学習課題を自分との関わりで捉えさせる。

展開では、登場人物の理解や内容確認を短時間でできるように、事前にキーワードの短冊を用意しておき、ポイントを整理しながら板書する。また、切実感をもって考えさせるために、自分たちが県大会で監督不在の試合をするとしたら、どんな気持ちになるかを想像して考えさせる。そして、主人公が顧問の先生に頼っていることに気付かせるために、強気な心や弱気な心が入り交じっていることや、なぜ坂先生のお見舞いに行ったのかを考えさせる。中心発問での考えを更に深め、ねらいとする道徳的価値をしっかりと考えさせるために、田原先生の言葉で気付いたことは何かを考えさせたり、「自分たちの考えだけで強くなれるのか。」「『坂ノート』の練習メニューで全国に行ったのではないのか。」などと切り返し発問を取り入れたりする。

展開後半では、ペアで絵里と坂先生になって役割演技をすることで、自分で判断して行動することの心地好さを実感させ、実践意欲を高めるようにする。

終末では、導入で提示した課題を想起させ、学んだことや生かしていきたいことをワークシートに書いて全体交流させることで、自分の生き方につなげて考えさせる。

## 6 準備物

私たちの道徳、ワークシート、板書用掲示物

## 7 授業展開

	学習活動	発問と予想される生徒の心の動き (○主な発問, ◎中心発問)	◇指導上の留意点 (☆評価の観点)
導入	1 課題意識をもつ。 ・「私たちの道徳」P24の「自律って何だろう」について考える。	○「じりつ」を漢字で書いてみましょう。 ・「自立」, 「自律」 ○今日は「自律」について考えていきますが、「自律」とは何でしょうか。 ・分からない。 ・自分で何かをすること。 ・自分で考えて、行動すること。 ○皆さんは、自律的に生きていますか。自律的に生きるとは、どういうことか、自分なりに考えてみましょう。	◇「じりつ」の漢字を思い浮かべさせることで、意味の違いを意識させ、本時のねらいを意識付ける。  ◇「私たちの道徳」の問いかけの言葉を用いることで、自分との関わりで本時の学習課題を捉えさせる。
		自律的に生きるとはどういうことだろう？	
	2 教材「スイッチ」を読んで考える。 ・坂先生不在の部活動での絵里の気持ちを考える。	○県大会の準決勝で、格下と思っていた学校に負けてしまったとき、絵里はどんなことを考えましたか。 ・くやしい。 ・坂先生がいないとやっぱり勝てないのかな。 ○「坂ノート」を使っているのに1年生から不満が出たとき、絵里はどんな気持ちだったのでしょうか。	◇切実感をもって考えさせるために、自分たちが県大会で監督不在の試合をするとしたら、どんな気持ちになるかを想像して考えさせる。  ◇「いいの。これが城南の練習なんだから。」という絵里の言葉に込められた気持ち

<p>展 開</p>	<p>・ 絵里が「スイッチ切り替えよう！」と言った理由を考える。 (個人→グループ→全体)</p> <p>・ ペアで絵里と坂先生になって役割演技をする。</p>	<p>・うちのチームはこれで強豪になったんだからこのままでいい。</p> <p>・「坂ノート」の通りにやっているのに何で不満が出るのか。</p> <p>・坂先生がいたら、こんなことにならないのに。</p> <p>・キャプテンなのに、どうすればいいのか分からない。</p> <p>○絵里はなぜ坂先生のお見舞いに行ったのでしょうか。</p> <p>・自分のやり方(坂ノート中心)に自信がなく不安になったから。</p> <p>・坂先生のアドバイスが欲しいから。</p> <p>◎絵里はどんなことを考えて、「スイッチ切り替えよう！」と言ったのでしょうか。</p> <p>・先生に頼ってばかりではだめだ。</p> <p>・自分たちで考えて何とかしよう。</p> <p>・自分で考えて練習メニューを作り直した方がいいのではないかな。</p> <p>・先生に頼ってばかりで自分たちで考えていなかったな。</p> <p>・先生に言われた通りにするのではなく、自分たちでもっと進んでやろうとしなければ。</p> <p>・「坂ノート」に頼らずに、自分たちに必要な練習メニューを考えてやってみよう。</p> <p>○絵里になったつもりで、坂先生に考えたことを伝えてみましょう。</p> <p>・坂先生、この前は心配させてすみません。「坂ノート」のとおり練習をしていたけどどうまくいかず、坂先生にどうしたらいいかアドバイ</p>	<p>を考えることで、「坂ノート」を坂先生の代わりだと思っ て自信をもってやっている強気な心がある一方、どうすればいいのか困惑と不安を感じている弱気な心が入り交じっていることに気付かせる。</p> <p>◇絵里の気持ちを考えさせることで、絵里が坂先生に頼っていることに気付かせる。</p> <p>◇ワークシートに自分の考えを書かせた後、グループで考えを交流させ、色々な考えがあることに気付かせる。</p> <p>◇田原先生の「君たちは試されているんだよ。」から、何に気付いたのかを考えさせることで、絵里の心の変容に気付かせる。</p> <p>◇「自分たちの考えだけで強くなれるのか。」「『坂ノート』の練習メニューで全国に行ったのではないのか。」などと切り返すことで、自分で考え、判断し、行動することが大切だということに気付かせる。</p> <p>◇役割演技する前に少し時間をとって、坂先生に伝える内容を考えさせることで、自分事として考えさせる。</p> <p>◇ペアで役割を変え、絵里と</p>

		<p>イスしてほしくて病院に行ったらけれど、先生に頼っているばかりで、自分で考えていなかったからうまくいかなかったんだと分かりました。部員にどんな練習が足りないのか意見を聞いて、今の自分たちに合ったメニューを考えてやってみようと思います。心配しないで早く良くなってください。</p> <p>○役割演技をしてみてくださいか。</p> <p><b>【絵里役】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これからは自分たちでしっかり考えていく。</li> <li>・自分たちでやろうと決めたら、やる気が出た。</li> </ul> <p><b>【坂先生役】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・やる気になってくれてうれしい。</li> </ul>	<p>坂先生の両方を体験させる。</p> <p>◇役割演技後は、全体で役割演技のシェアリングを行うことで、自分で考え、判断し、行動することの心地良さを実感させ、実践意欲を高めるようにする。</p> <p>(絵里役…何を伝えたかったか。伝えてどんな気持ちになったか。</p> <p>坂先生役…どんな気持ち伝わってきたか。)</p>
<p>終末</p>	<p>3 今日の授業で考えたことを文章化し、交流することで、導入で考えたことをさらに深める。</p> <p>(個人→全体)</p>	<p>○今日の授業を振り返って、どのようなことを考えましたか。また、今日、学習したことをどのように生かしていきたいですか。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>生徒のまとめ例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動をもっと自分で考えて進めていきたい。</li> <li>・自分も人に頼ってばかりだったことに気付いた。時間がかかっても自分で考えて行動することが大事だと思った。</li> <li>・部活動以外でも、何をすることが必要なのかを自分たちで考えて、何がいいのかをしっかり判断して、みんなががんばれるようにしたい。</li> </ul> </div>	<p>◇導入で提示した課題を想起させ、学んだことや生かしていきたいことをワークシートに書いて全体交流させることで、自分の生き方につなげて考えさせる。</p> <p>☆ 自主的に考え、よりよい判断をして実行することの大切さに気付くことができる。(ワークシート、発言)</p>

8 板書例

